EFO-27

305769

□要

□明

EFO-27□胞株は、中分化型漿液性乳頭状腺癌に由来するヒト卵巣癌モデルである。これは、進行期卵巣癌患者の網膜転移腫瘍から樹立されたものである。 EFO-27は、卵巣癌□胞の増殖におけるホルモン調節を解明するために開発された、卵巣腫瘍由来 □胞株シリーズの一部である。 初期の継代において、EFO-27は異数性を示し、モード染色体数が 100を超えることが報告されており、これは高悪性度漿液性卵巣癌の一般的な特徴である高い染色体不安定性を示唆している。

EFO-27 □胞は、in vitro で上皮様形態を示し、単層培養においてドーム状の多 □胞構造を形成することが示されている。この表現型は、能動的イオン輸送やタイトジャンクションの形成に関連することがある。 無血清培地において、EFO-27 の増殖は性腺刺激ホルモン、具体的にはヒト絨毛性ゴナドトロピン（ hCG）および卵胞刺激ホルモン（FSH）によって刺激され、この□胞が機能的なホルモン受容体シグナル伝達経路を保持していることを示唆している。 この反応性は、卵巣癌における腫瘍の増殖と進行を促進する上で性腺刺激ホルモンシグナル伝達が果たす可能性のある役割を浮き彫りにしており、卵巣癌の生物学におけるホルモン駆動メカニズムの研究において、EFO-27 が関連性の高いモデルであることを裏付けています。

EFO-27 は、Cancer Cell Line Encyclopedia (CCLE) や COSMIC などの主要なマルチオミクスデータセットにも含まれており、そのゲノムプロファイルは薬剤感受性マッピングや腫瘍サブタイプの分類に貢献しています。これらのデータセットは、遺伝子発現、コピー数変異、変異の全体像など、さらなる層の情報提供を行い、EFO-27 を卵巣がんの臨床前研究における十分に特徴づけられたリソースとして位置づけています。

ティッシュ	転移性
病気	卵巣粘液性腺がん
転移部位	卵膜

同義語

- EFO 27
- EFO27

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

細胞の種類	単層として接着して増殖する上皮様 □胞
倍増時間	29時間

識別子

引用

EFO-27（Cytion カタログ番号 305769）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1192

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

変異プロファイル

変異：PTEN、単純変異、p.Lys267Argfs*9 (c.800delA) (p.Leu265fs, c.795delA)、ヘテロ接合体 (Cosmic-CLP=906852)、TP53、単純変異、 p.Arg273Cys (c.817C>T)、ヘテロ接合体 (Cosmic-CLP=906852)

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に20% FBS、さらに2.0 mM L-グルタミン、1% NEAA、1 mM ピルビン酸ナトリウムを添加する

解離試薬	アキュターゼ
播種密度	1～3×10⁴□胞/cm²
流体の更新	週2～3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	36年
民族	白人

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の□胞は、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的または診断的使用を意図したものではなく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者は、研究環境におけるこれらの □胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB